

スマホをかざそう! 【今月の動画】

- ・四日市の特産品「梨」
- ・四日市の祭り「からくり山車(大四日市まつり)」

見方は、13ページの「広報紙で動画を  
見よう」をご覧ください。



ゆるキャラグランプリ おうえんヨロシク!  
11ページをみてね! ニーゆうどう



**特集** 「未来」を見つめて



表紙「きらめく四日市人」

- ・大四日市まつりおどりフェスタ
- ・「こにゅうどうくん」ゆるキャラ®  
グランプリ出陣式

表紙こぼれ話は13ページをご覧ください。







# 「未来」を見つめて

子どもは社会の希望であり、未来をつくる大切な存在です。

子どもを安心して生み育てることができる環境づくりや、子ども自身の生きる力、他の人と共に生きる力を育成していくことは極めて重要です。また、子育てについて、男女ともに喜びを感じながら取り組めるよう、社会全体で支援していく必要があります。



# 子どもや子育てに関することは「こども未来部」

～組織創設から3年目を迎え～

市では、妊娠から出産、そして乳幼児から青少年に至るまで、途切れのない施策の展開を図るため、平成25年度に「こども未来部」を設置しました。子どもに関する業務を集約・再編することで、市民の利便性を向上させ、母子保健と子育てに関する悩みや子どもの発達に関する専門の相談窓口との一体的な取り組みを行い、子育て家庭に対する支援の強化に努めています。



総合会館  
3階にあります

## 「子どもと子育てにやさしいまち 四日市」を目指して

### 四日市の子ども・子育て支援

近年、家族構成の変化や地域のつながりの希薄化が進み、また、子どもの数も減少傾向にある中、子どもや子育てをめぐる環境も大きく変化しています。

こうした状況に対処し、一人ひとりの子どもが健やかに成長できる社会の実現を目的とした、子ども・子育て関連三法が平成24年8月に成立しました。

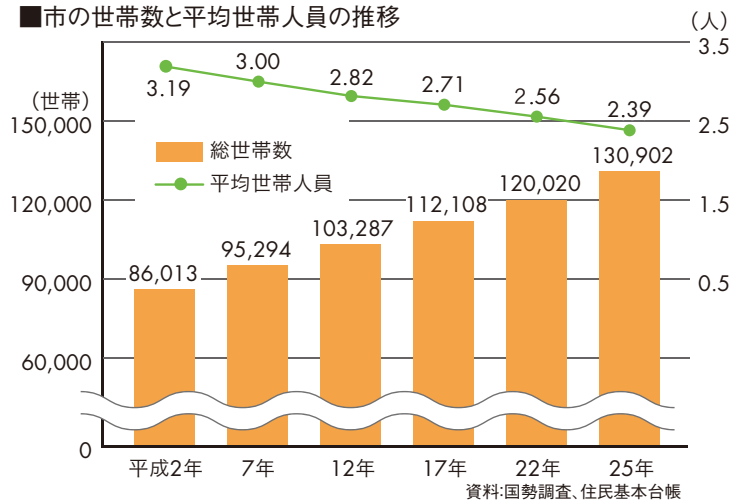
市では、法の目的に即して「四日市市子ども・子育て支援事業計画(平成27～31年度)」を策定し、子ども・子育て支援のより一層の充実を図るための、総合的かつ計画的な施策を展開することで、子どもと子育てにやさしいまちを目指しています。

今回の特集は、子育て真っ最中の皆さんと、将来のお父さん・お母さんに向けて、事業計画の中から市が行う新たな事業や、既に実施している事業の拡充などの主な取り組みを、妊娠・出産から子どもの成長に合わせて紹介していきます。

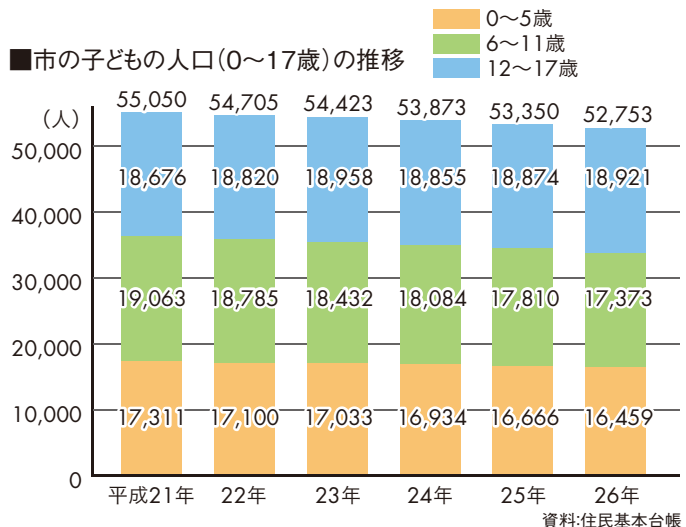


四日市市子ども・子育て支援事業計画書

■市の世帯数と平均世帯人員の推移



■市の子ども人口(0～17歳)の推移





ここでは、市の新たな事業や、既存事業の  
拡充などの主な取り組みを紹介します。

新規

## 産前・産後サポートを開始

妊娠中から、出産や子育てに関する不安や悩みを  
解消し、安心して赤ちゃんとの生活を送ることができ  
るように、保健師や助産師などの専門職が、すべて  
の妊婦の状況を把握しながら、産後まで継続した相  
談支援を行っています。

また、必要に応じて支援プランを策定しています。

こども保健福祉課 母子保健係 ☎354-8187

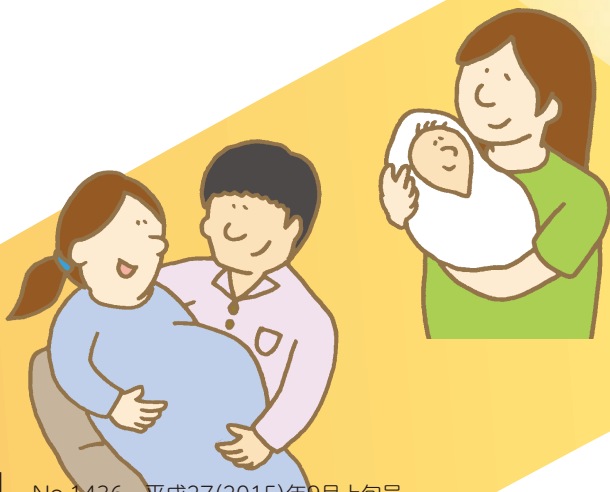


充実

## 不育症医療費の助成

妊娠してもおなかの赤ちゃんが育たずに、2回以上  
の流産や死産、新生児死亡を繰り返すなどの不育症  
で悩む人の経済的な負担の軽減を図るため、治療に  
要する医療費の一部を助成します。

こども保健福祉課 給付係 ☎354-8083



拡充

## 子育て支援センターの拡充

乳幼児と保護者が気軽に集い、親と子の触れ合  
い、保護者間の交流、育児相談ができる場である子  
育て支援センターについて、今後、より身近な場所で  
利用していただけるよう、地域ニーズに合わせて増設  
します。

こども未来課 子育て支援係 ☎354-8069

新規

## 親子を支援する「パンダひろば」を開始

生後6カ月ごろまでの乳児  
の保護者を対象に、子育ての  
悩みや喜びを共有し、互いの  
育児不安が軽減できるような  
仲間づくりのきっかけの場と  
して「パンダひろば」を実施し  
ています。

こども保健福祉課  
母子保健係 ☎354-8187



## 拡充

### 保育所の定員を増加

認可保育所の定員枠を拡充し、特に低年齢児の受け入れを進め、待機児童の解消を図ります。

保育幼稚園課 管理係 ☎354-8173

## 拡充

### 延長保育・休日保育の実施保育所を増加

多様化する保護者の就労形態に対応するため、開所時間を超えて保育を実施する延長保育や休日保育を実施する認可保育所を増やします。

保育幼稚園課 管理係 ☎354-8173

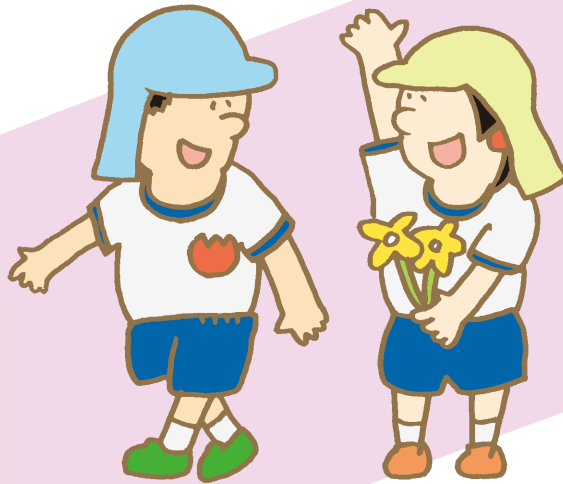
## 拡充

### 一時預かりの実施保育所を増加

保護者の育児疲れや急病などにより、一時的に家庭で保育を受けられない子どもを預かる認可保育所の実施園を増やします。

また、私立幼稚園では、在園児を対象に預かり保育を全園で実施しており、保護者の育児支援と子どもの健全育成を図っています。

保育幼稚園課 管理係 ☎354-8173



## 充実

### 発達段階に応じた質の高い就学前教育・保育を提供

幼稚園教諭や保育士の継続的な研修や交流などを行うことにより、子どもの育ちにとって重要な人材の育成を図り、職員の資質の向上に努めます。

0～5歳児までの一貫した就学前教育・保育カリキュラムを策定するとともに、年齢別カリキュラムに応じた園教育・保育を提供します。

すべての園で特別支援保育・教育が必要な子どもを受け入れられるよう、保育士や幼稚園教諭の専門性の向上を図り、一人ひとりの特性に応じた保育を行います。

## 新規

### 地域型保育事業の創設

少人数単位(6～19人)で低年齢児(0～2歳児)を預かる「地域型保育事業」を創設し、増加している低年齢児の入所希望に対応しています。

保育幼稚園課 管理係 ☎354-8173

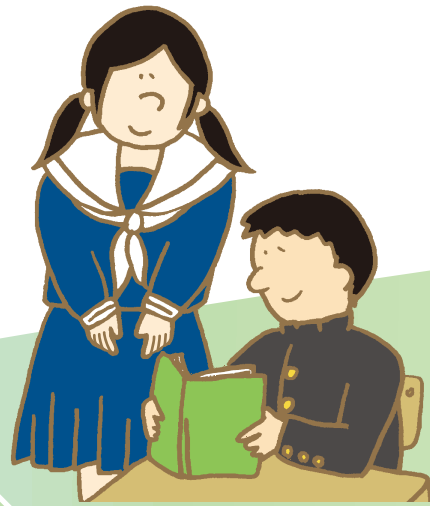
保育幼稚園課 指導係 ☎354-8087

充実

### 学童保育所への支援を充実

放課後などに留守家庭となる児童の生活と保護者の就労を支援する学童保育所について、利用児童の増加が予想されるため、受け入れ態勢の整備に必要な支援を行います。

こども未来課 子育て支援係 ☎354-8069



拡充

### 子ども医療費助成を 中学生通院分まで拡充 (義務教育期間中は、すべて無料化)

子どもの健全な育成と、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、子どもの保険診療に係る自己負担分の助成について、中学生の通院分まで範囲を拡充します。(保護者の所得によっては、制限があります)

こども保健福祉課 給付係 ☎354-8083

拡充

### 病児・病後児保育の充実

保護者の就労などの都合により、病気または病気回復期の乳幼児・児童を一時的に保育する事業を充実させるため、医療機関の協力を得ながら新たな施設の設置に向けて検討を進めます。

こども未来課 子育て支援係 ☎354-8069



◀現在、市内にある病児保育室「カンガールーム」

充実

### ショートステイの受け入れ態勢を充実

一時的に養育が困難になったときに子どもを預かる施設(児童養護施設・乳児院)の利用児童数が増加傾向にあるため、受け入れ態勢の充実を図ります。

こども保健福祉課 家庭児童相談室 ☎354-8276

充実

### 子育ての相互援助活動を推進

ファミリー・サポート・センター事業[子育ての援助を受けたい人(依頼会員)と子育ての援助を行いたい人(援助会員)の相互援助活動]の会員数増加を図り、子育ての相互援助活動を推進します。

■子育て相互援助のしくみ



こども未来課 子育て支援係 ☎354-8069



## 充実

### インターネットの安全安心講座・研修会の実施

気軽にインターネットに接続できる携帯電話やスマートフォンなどの使用で子どもがトラブルや犯罪被害に巻き込まれないように、学校・園や地域の子ども、保護者などを対象とした、研修会や出前講座を実施しています。

7月から、青少年が使用する携帯電話などの契約時に、フィルタリングを設定することが三重県の条例で原則義務付けられました。家庭におけるルール作りや正しい使い方の啓発を行い、周知を図ります。

こども未来課 青少年育成室 ☎354-8247



ケータイ・スマートフォン安全安心  
利用啓発リーフレット

## 充実

### 父親の子育てマイスター養成講座の実施

パパが笑顔で、楽しく子育てができるように、子育て世代の男性を対象に、子育てに関する講座を開催し、修了者を「子育てマイスター」に認定しています。養成講座を始めてから今年で6年目になりますが、子育てマイスター同士の交流や子育て相談(よかパパ相談)などの活動の場はますます広がりを見せています。今後も養成講座を通じて、男性の子育てへの参画意識を高めていきます。

こども未来課 子育て支援係 ☎354-8069



簡単なランチ作りの体験講座

マイスター企画・編集  
による情報誌

## 新規

### 利用者支援事業の開始

市では、4月から、こども未来課の総合相談窓口利用者支援専門員(子育てコンシェルジュ)を配置しています。

こども未来課 子育て支援係 ☎354-8069



### 笑顔で子育て! 応援します

皆さん、笑顔で子育てができていますか。

ここで紹介した市の子育て支援事業のほかにも、民生委員・児童委員さんや地域のボランティアさんなどにより、多くの子育て支援サービスが行われています。皆さんが安心して、そして笑顔で子育てしていただけるよう、皆さんの立場に立って、さまざまな子育て情報を分かりやすくお伝えできればと思っています。

「こんなこと聞いてもいいのかな」「こんなことでしんどいって思うの、変なのかな」なんて思わず、どんなことでも、気軽に声を掛けてくださいな。



利用者支援専門員  
(子育てコンシェルジュ)  
古川 久美子

## 編集後記

子どもをめぐる環境は常に変化しています。「四日市で子育てをしたい、子育てしよう」と思っていただけのように、新たな子育て支援の取り組みを中心に、今回の記事を書きました。これからも皆さんと一緒に「子どもや子育てにやさしいまち」を目指していきたいと思います。(こども未来課 三井、広報広聴課 服部)

## 市の支援制度を活用して 緑あふれるまちづくりを

本市は、西に鈴鹿山脈、東に伊勢湾を臨み、丘陵部の樹林地や平野部の農地、鈴鹿山系を源とするいくつもの河川など、素晴らしい自然に恵まれたまちです。

こうした水と緑を生かし、未来に伝えていくことは、今を生きる私たちの務めです。

今ある緑を保全しつつ、新たな緑を創出し、暮らしに安らぎと潤いを与える緑豊かな都市を形成していくことが大切です。

みんなの力で  
緑あふれるまちに

### 市民緑地制度

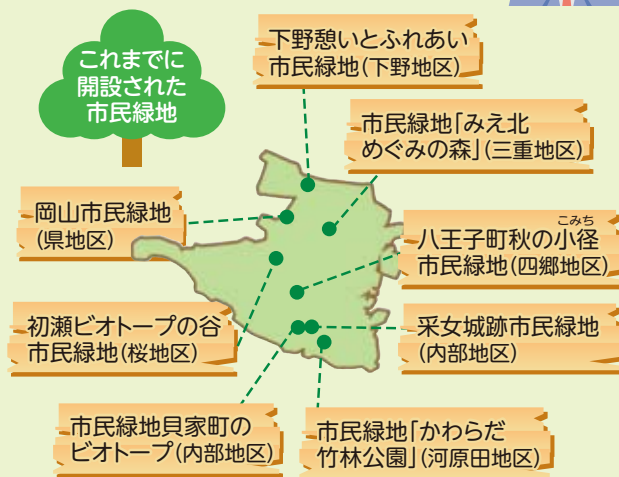
身近な民有緑地を地域住民が整備し、子どもたちが自然の中で遊んだり、さまざまな年代の人が散歩をしたりできるなど、憩える場所として開放するための制度です。

このような利用について、土地の所有者から同意をいただける場合に、市が所有者と無償借地契約を結び、整備や維持管理を地域団体などに委託します。

地域で利活用を検討している緑地がある場合や、これまでに開設された市民緑地の維持管理にご協力いただける場合は、都市計画課にご連絡ください。



「采女城跡市民緑地」  
子どもたちの自然学習にも利用されています。最近、新しい階段が整備されました。



### 花と緑いっぱい事業

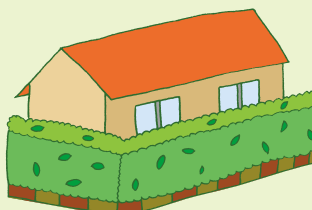
公園、街路などの公共空地での花壇づくりや維持管理を行うボランティア団体などに対し、補助を行っています。

今年度は、85団体がこの補助制度を活用して緑化に取り組んでいただいています。



### 生垣設置助成制度

道路に面する土地に新たに生け垣を設置したり、ブロック塀を生け垣に転換したりする場合に補助を行っています。



### 四日市市緑化基金

市民・企業・市が協働して総合的な緑化を図るために設置しています。市の積立金のほか、市民や企業の皆さんからの寄付金、霞地区のコンビナート企業からの負担金で成り立っており、「花と緑いっぱい事業」、「生垣設置助成事業」のほか、公園の愛護などに使われています。

花や緑があふれるまちづくりのため、寄付のご協力をお願いします。





「医師」「歯科医師」「薬剤師」は、医療のことを相談できる大切な存在です。

かかりつけがあれば、日常的健康管理の相談に乗ってもらえ、病気の早期発見・治療にもつながります。



## 「お医者さん」「歯医者さん」「薬剤師さん」 かかりつけを持ちましょう

医療機関との関係を築くには、あなたにもちょっとした心構えが必要です。

「上手な医者のかかり方 10箇条」(厚生労働省研究班作成)を参考に、コミュニケーションを取りましょう。

- |                      |                        |                        |
|----------------------|------------------------|------------------------|
| ① 伝えたいことはメモして準備      | ④ 自覚症状と病歴はあなたの伝える大切な情報 | ⑧ 納得できないときは何度でも質問      |
| ② 対話の始まりは挨拶から        | ⑤ これからの見通しを聞きましょう      | ⑨ 治療効果を上げるため、お互いに理解が必要 |
| ③ よりよい関係づくりはあなたにも責任が | ⑥ その後の変化も伝える努力を        | ⑩ よく相談し、治療方法を決めましょう    |
|                      | ⑦ 大事なことはメモをとって確認       |                        |

### 医師

「かかりつけ医」のところには、あなたや家族の病歴、これまでの検査結果、治療歴、アレルギーの有無などの情報が蓄積されています。

好みや食事などの生活習慣、日常の過ごし方についての相談にも乗ってくれ、疾病の予防にもつながります。

#### 正確な診断・治療がスムーズに

四日市医師会 会長 淵田則次さん

体調が優れないからと、すぐに大きな病院に行くと、医師も迷い、診断・治療までの時間がかかります。

普段から「かかりつけ医」がいれば、早くて的確な専門の診療科の診察につながり、正確な診断・治療に結びつきます。

### 歯科医師

同じ歯科医院を受診していれば、口の中の小さな変化にも気付いて対応してもらえます。

口の中の状態は、全身の健康につながっています。虫歯などになったときなどだけでなく、日頃から口腔ケアについて相談しましょう。

#### 自分の歯を多く、長く残すために

四日市歯科医師会 会長 永田健一さん

口の中は定期的なメンテナンスが大切です。気になることがあれば、気軽に相談してください。

自分の歯を少しでも多く、長く残し、あなたやご家族が健康でいられるよう、「かかりつけ歯科医」がサポートします。

### 薬剤師

病院で処方せんをもらったときに調剤してもらう「かかりつけ薬局」があれば、あなたの体質などを把握した上で対応してもらえます。複数の医療機関を受診している場合は、飲み合わせが悪くないかなども確認してもらるので、安心して薬を服用できます。

#### 医師・患者・家族の橋渡しを

四日市薬剤師会 会長 藤戸健司さん

困りごとがあれば、何でも相談してください。病院の薬が飲みにくい場合などは、医師と処方について相談もします。

医師・介護事業者・患者さん・ご家族の橋渡しができるよう、「かかりつけ薬剤師」は心掛けています。

あなたの地域で  
「医師」「歯科医師」「薬剤師」による  
講演会を開催しませんか

広報よっかいち8月下旬号13ページでもお知らせしましたが、市民企画による在宅医療の啓発活動(講演会・勉強会など)を、経費の一部を補助することで支援します。医師などへの講師料も補助対象としています。9月18日必着で申請書類を受け付けていますので、開催を希望する場合は健康福祉課へご連絡ください。

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。  
CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。  
放送日時：9月11日～10月10日 9：00・20：30

## ○四日市公害の漫画を描く～人との出会いから～

環境問題に特に興味を持って  
いるわけではなかったのですが、2年前にテレビで四日市公害のドキュメンタリー番組を見たとき、私が知らなかった四日市公害のさまざまな事実に引き込まれました。

その後、四日市公害を経験したさまざまな立場の人たちの話を聞き、そうした人の感情に触れる中で、心が震えるような瞬間が何度もありました。

そして、これまで市外の人に四日市公害のことを聞かれたとき、当時の人たちの苦しみや葛藤など何も知らずに、「公害は昔のことで今は大丈夫」と言っていた自分にショックを受けました。

私の好きな地元四日市の今の自然は、公害裁判をはじめ、さまざまな人々の努力の上に成り立っており、あって当たり前ものではありません。このことを意識せずに暮らしていたら、今の自然を持続していけないのではと感じ、次世代の子どもたちにも今の風景を見せてあげ

たいと思いました。「いつか四日市公害の漫画を描きたい」という気持ちがありましたが、公害の重みを考えると、簡単には描けないし、失礼に当たるのではないかとも思っていました。でも、当時を経験した人たちは高齢化していますし、その人た



作成中の四日市公害の漫画「ソラノイトー少女をおそった灰色の空」



## えりこ 矢田恵梨子さん

小学館第76回新人コミック大賞 青年部門入選受賞など、漫画家として今後の活躍が期待される矢田恵梨子さんにお話を聞きました。

矢田さんは今回、四日市公害の漫画を描き、漫画は9月26日に開催される公害犠牲者合同慰霊祭(※)で披露される予定です。  
※慰霊祭については広報よっかいち8月下旬18ページに掲載しています。



「真夏の電柱少年」で受賞し、作品が月刊スピリッツ9月号に掲載されました。

ちが、今も声をからしながら当時のことを伝えようとする姿を見たら、「もう話が聞けなくなるかもしれない」、「漫画を描くのは今しかない」と思うようになりました。

## ○よく知った上で大丈夫と言いたい

漫画の内容は、公害によるぜんそくの発作が引き起こした心臓麻痺によって9歳で亡くなった女の子を主人公に、当時の



人たちの感情や日常を描いています。この漫画は、子どもたちや四日市公害に関心のない人に見てほしいですね。漫画を通して、例えば主人公と同じ年齢の娘がいるなど、読者の皆さんが自分との接点を見つけて共感し、四日市公害に関心を持ってもらえればと思います。

そして、「四日市公害をよく知った上で今は大丈夫と言いたい」という思いを、私だけでなく、みんなで共有できたらと思います。

## ○心を揺さぶる漫画

私の漫画を描く原点は、自分で足を運んで見たことを大事にして、伝えたいことを描きたいという気持ちです。一方的に伝えて終わりではなく、人の心に伝わり届くもの、人の心を揺さぶるような漫画を目指したいと思っています。

**『こんなとき、どうすれば?』**  
まずは一度ご相談ください!

**交通事故**

保険会社の提示にそのままはんこ押していいのでしょうか?

**借金**

ずっと返済をしているのに全然借金が減りません

**相続**

遺産分割のことで親族間でもめており、気が重いです

**その他**

貸金、建物明渡し、法律顧問などなど

お気軽に  
お電話  
ください!

**尾市法律事務所**

弁護士 尾市淳二 (三重弁護士会所属)

（財）日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士 四日市市浜田町5番27号第3加藤ビル5F (1FはJT6が入ったビル)

交通事故被害者相談・借金問題のご相談は無料です  
◆一般法律相談料(初回)30分 5,400円(税込)◆

《予約制》 ☎059-350-2080

近鉄四日市駅から  
徒歩1分!  
JR東海(四日市線)沿い!

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



## 未来へはばたけ あすなろう鉄道



4月から新たにスタートした四日市あすなろう鉄道（内部・八王子線）を紹介するコーナーです。

第6回

### 待ち遠しいな！新車両のお披露目

新たなデザインをまとった2両の車両が、大規模な改造を経て8月1日に帰ってきました。今は、内部駅の車庫の中で、間もなく到着する3両目（新造車両）を待っています。



8月1日に搬入された車両  
★空調完備です！



復刻カラー（先代のデザイン）

しています。ほかにも、「こんなデザインがいい」というアイデアがあれば、ぜひお知らせください。

#### 問い合わせ先

都市計画課 公共交通推進室  
(☎354-8095 FAX354-8404)



## こにゅうどうくんの お部屋

第6回

### ゆるキャラ®グランプリ 出陣式で気合十分！

インターネットによる投票で、全国のキャラクターの人気順位を決める「ゆるキャラ®グランプリ」の投票が、8月17日から始まっているよ。

8月1日のボクの誕生日には、大四日市まつりの舞台上で出陣式をしてもらったんだ。

大四日市まつりに参加した皆さんの熱意に負けず、ボクも気合いっぱい最後まで頑張るから、応援よろしくね！

市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」のコーナーだよ。今回は、先月に引き続き「ゆるキャラ®グランプリ」の案内をするね♪ ※「facebook」「Twitter」をしているよ。チェックしてね！

### 11月16日まで 毎日投票お願いします！

ゆるキャラ®グランプリホームページ(<http://www.yurug.jp/>)から毎日投票できるから、ぜひ投票してね！エントリーナンバーは64番だよ～よろしくね！



みんなでガンバローコール！

### おさんぽスケジュール

- 9月13日(日)  
中京競馬場  
ご当地キャラフェスティバル
- 9月25日(金)  
2015 F1 日本グランプリ  
地元前夜祭(鈴鹿市内)
- 9月26日(土)・27日(日)  
2015 F1 日本グランプリ  
(鈴鹿サーキット)



#### 問い合わせ先

観光推進課  
(☎354-8176 FAX354-8307)

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



# 建労

四日市支部

随時加入者  
募集中

## 三建国保

組合独自の  
建設労働者の  
健康保険

出産育児一時金(42万円)  
葬祭費(本人10万円・家族7万円)  
高額療養費、無料健康診断の開催  
人間ドックに対する補助(3万3千円)  
脳ドックに対する補助(2万円)など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

# 博物館で 再発見

第3回

## ～<sup>あま</sup>天の川を体感しよう～

皆さんは、天の川を見たことはありますか。淡い光の帯として見える天の川は、数限りない星の集まりです。この星々からなる天の川は、私たちの住む銀河（銀河系）を内側から眺めた姿です。

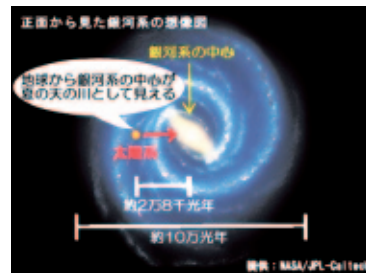
右の図は、銀河系を表した想像図です。太陽系は銀河系の中心から、約2万8千光年（光のスピードで進んでも約2万8千年かかる距離）の

リニューアルした博物館・プラネタリウムで、私たちのまちや、私たち自身の未来について考え、このまちや自分自身を再発見する旅にかけましょう。

ところにあり、季節によって天の川の見え方は変わります。夏から秋にかけては、他の季節に比べて天の川が濃く、明るく見えています。しかし、街明かりの多くなった現代では、夏の天の川でさえも、見えにくくなっています。

リニューアルしたプラネタリウムでは、天の川を、1億4千万個もの星で高精細に再現しています。双眼鏡を使えば、天の川の星を一つひとつ見分けることもできます。肉眼では見えない星までも表せる最先端技術を駆使したプラネタリウムで、驚

くほど美しい星空を体感してみませんか。そして、私たちの目には届かないはるかかなたの星や、宇宙の広がりにも思いをはせてみませんか。



問い合わせ先  
博物館  
(☎355-2700 FAX355-2704)

# 未来を拓く 子育て支援

第3回

## ～「あそび会」「あそぼう会」に参加してみませんか～

市では、0歳から就園前のお子さんを対象に、公私立幼稚園では「あそび会」を、公私立保育園では「あそぼう会」をそれぞれ実施しています。

地域に開かれた子育ての拠点として、各園の園庭や園舎を、週1～2回開放しています。

ぜひ、気軽に遊びにお出かけくだ

妊娠から出産、そして乳幼児から青少年に至るまでの、子育てに関する情報や支援について紹介します。



さい。  
予約や利用料金は、原則として不要です。なお、園によって開催日時などが異なりますので、各園にお問い合わせいただくか、ホームページでご確認ください。

❖子どもにとって・・・  
一緒に遊べる子どもたちが周りにいることで、家庭とは違った雰囲気

を感じたり、子ども同士で遊んだりしながら、社会性を身に付けていきます。

❖保護者にとって・・・  
子育ての仲間に出会ったり、子育ての悩みを共有したりすることができます。

また、お子さんの発育や子育ての悩みを相談したりすることもできます。  
開催日時などはこちらから



問い合わせ先  
保育幼稚園課  
(☎354-8087 FAX357-5260)

有料広告掲載欄

リハビリテーションスタジオあすか（通所介護）  
訪問看護リハビリテーションあすか  
居宅介護支援事業所あすか

リハビリと介護予防（転倒予防）の為の通所介護や  
ご自宅での訪問看護を希望される方はご相談ください。

TEL：059-340-6700 四日市市赤堀南町6-7  
http://hokusei-you.net/asuka/ 合同会社 Habilis

あすか

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介するコーナーです。



## 紙飛行機教室 (7月25日 羽津地区)

「お母さん！飛んだよ！飛んだよ！」  
週末の垂坂公園・羽津山緑地では、子どもたちの歓声とともに、たくさんの紙飛行機が青空に飛び交いました。  
講師(紙飛行機を飛ばす会 矢野敏夫さん)からコツを教わりながら「よく飛び紙飛行機」を存分に楽しんだ後、滑空時間を競うコンテストも行われ、大いに盛り上がりしました。(主催：NPO法人 緑の会羽津)

## グリーンパーク岡山 夏まつり (8月8日 県地区)

晴天に恵まれた会場は多くの参加者で賑わいました。恒例の流しそうめんでは長蛇の列ができ、かき氷やスイカ割り子どもたちに大人気でした。ほかにも、カラオケやじゃんけん大会など盛りだくさんの内容で、子どもから大人まで一緒になって楽しみました。

## 表紙こぼれ話

今年度の表紙のテーマは、「きらめく四日市人」です。

今月の「きらめく四日市人」は、8月1日(土)の大四日市まつりで開催されたおどりフェスタと、こにゅうどうくんのゆるキャラ®グランプリ出陣式です。

28団体からキラのある踊りを披露していただいた後の出陣式では、市長・議長からの応援演説に続いて、会場にいた皆さんから温かいエールをいただきました。



出陣の様子

**今年度は皆さんが  
表紙の主役です!**

今年度は、表紙の写真を撮影しに、市内のイベントへ出掛けます。  
11月上旬号の表紙写真は、9月12日(土)・13日(日)に開催される四日市ジャズフェスティバルで撮影します。黄色い腕章をしている職員を見つけたら、ぜひ声を掛けてください。

■問い合わせ先 広報広聴課  
(☎354-8244 FAX354-3974)

## 広報紙で動画を見よう

ボクの横にあるQRコードを読み取って、オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね!



四日市市のゆるキャラ® 「まるごと四日市」のサイト  
「こにゅうどうくん」



- 「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます  
※利用には無料アプリ「junaio」のインストールが必要

## 有料広告掲載欄



マスコットキャラクター「ココロくん」

LPガスと太陽光発電など  
様々なエネルギーを組み合わせ  
エコと快適を両立した  
ライフスタイルを提案します。

エネルギーと住まいの  
**朝日ガスエナジー株式会社**

TEL: 059-332-2311

四日市市西坂部町4789-2

URL <http://www.asahigas.co.jp>

E-mail [info@asahigas.co.jp](mailto:info@asahigas.co.jp)



**トッキーの  
市政トーク**

**四日市市長  
田中 俊行**

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

今回は、工業用薬剤メーカーである第一工業製薬(株)の新工場が霞地区に完成したことをご紹介します。

同社は、昭和13年から本市の第2コンビナート(千歳町)で操業を続ける老舗企業ですが、このたび、新たに第3コンビナート(霞一丁目)に電子材料関連製品やトンネル用凝固材等を製造するプラントが建設されました。

**「第一工業製薬の新工場立地」**

この新工場は、生産だけではなく、製品の研究開発とその実証工場としての機能も兼ね備えた、いわゆる「マザー工場」として操業され、国内市場で優位性を持つ商品の開発に始まり、海外展開も視野に今後も設備投資が進められる予定です。

見学用の通路もあり、市民の皆さんが、モノづくりの現場を身近に感じられる工夫もされています。

本市としましても、今回の立地に向けて、企業立地促進条例による支援を同社に働き掛けたり、円滑な工場立地が進むよう、昨年1月には企業立地協定を締結し、環

境保全や安全な操業に向けた取り組みを支援したりしてきました。

今回の新工場立地が、地域経済の活性化や雇用、税収増に大きく寄与することを期待しています。



竣工した第一工業製薬(株)四日市事業所霞工場

**「着信御礼！ケータイ大喜利」の  
公開収録について**

このたび、NHK総合テレビの人気番組「ケータイ大喜利」の公開収録が、文化会館第1ホールで行われました。

この番組は、全国からスマホやパソコンで、お題にマッチしたユーモアあふれる投稿を募集し、今田耕司さんらの司会者が優秀作を紹介する視聴者参加型のバラエティ番組で、四日市市とNHKが共同開催し、四日市から全国に爆笑をお届けしました。

会場は超満員で、ケータイ大喜利やこにゅうどう



会場で挨拶する市長

くんのラッピングが施された列車を運行した「あすなろう鉄道」など、本市の魅力も発信することができました。

**ト  
ピ  
ッ  
ク  
ス**

**「ヨーロッパでシティープロモーション」**

先日、ミラノ万博への本市の展覧と合わせて、久しぶりにヨーロッパを訪問してきました。

ミラノ万博の会場では、『萬古焼の急須でかぶせ茶を飲んで、心も体も健康に！』というキャッチフレーズで、本市の四季折々の「食」や「文化」をPRしましたが、好評で相当な手応えを感じました。

また、フランス・ドイツでは、東京オリンピックのキャンプ地を誘致するためのトップセールスや経済や人の交流に関する情報収集を行いました。



ミラノの万博会場で「かぶせ茶」をPRする市長

全体を通じて、これからの時代は、地方自治体も国際的な情報発信力を高めることがいかに重要か痛感しました。

**有料広告掲載欄**

**みなと総合法律事務所**

弁護士 杉岡 治 弁護士 森川 仁  
 弁護士 森田明美 弁護士 山本伊仁  
 弁護士 村林敏也 弁護士 青木 透

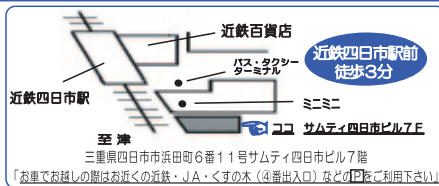
(三重弁護士会)

**☎(059)354-3355(代)**

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝除く)

**【取扱業務】**

- 商取引・不動産問題
- 交通事故などの損害賠償
- 相続・遺言・遺産
- 離婚
- 破産・民事再生・債務整理
- 労働問題
- 刑事弁護
- 会社顧問・その他全般



**まずはお気軽に、ご相談下さい**  
 相談料 60分 10,000円 30分 5,000円(各税別)

<http://www.pos.ne.jp/~hisho>

みなと総合法律事務所 四日市 | 検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,734人 [7月末日現在(前年比+124)] ■火災件数 7件 [7月分(前年比-5)] ■交通事故件数 962件 [7月分]



「UD FONT」  
 豊やさいエコーナル  
 ナチュラルデザイン  
 採用しています。

「広報よっかいち」は再生紙と植物油インキを使用しています。不要になったらリサイクルへ